



Topics ペットボトルキャップを回収業者へ提供

当院では『エコキャップ活動』に取り組んでおり、ペットボトル飲料を会社やご家庭で飲まれた後、分別してもらい、集めるという活動を行っています。集まったペットボトルのキャップをワクチンに変え、世界の子どもたちにワクチンを届ける取り組みです。

集められたキャップは、リサイクル原料として再資源化を進めることで得た益金を「NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付するもので、キャップ860個で約20円となり、ポリオワクチン一人分の支援となります。今回、当院が提供したキャップ数は55,900個、65人分のポリオキシンの支援をすることができました。

今回は準備の関係で、在庫の約1/2程度の提供となりました。残りのキャップと新たに集めるキャップについても検品を実施し、また、提供したいと思っています。

最後にお願いになりますが、今回、検品をしている中で、キャップではありませんが金属のものやゴミ・汚れがひどいものなど、ペットボトルキャップの回収対象外のものが、たくさん含まれていました。ご協力頂くことは有難いのですが、回収して頂く業者の方にご迷惑をかけずに提供ができるよう、我々回収する側の協力も必要と感じましたので、今後は区別をしっかりと、清潔にさせていただくよう宜しくお願い致します。



文書管理・内部監査WGより

2022年度内部監査

2022年度の内部監査の概要が以下の通り固まりましたのでご連絡致します。

〔監査対象〕 全部署

〔監査日程〕 2023/1/17 (火) ～2023/2/29 (木)

＊ 監査チームと被監査部署で日程調整

〔監査チーム〕 部署長を通じて連絡、その後各個に事務局から連絡

2022年度のグループ重点監査項目は「個人情報保護の実践状況について」で、当院の重点監査項目は「第三者評価結果の有効活用」になりました。第三者評価結果とは、一昨年11月に行われた「ISO更新審査」、昨年3月に行われた「人間ドック学会認定更新審査」と「総合健診医学会優良認定施設更新審査」の3つを指し、審査結果に基づいた改善活動の進捗を確認することに主眼を置いています。

監査チーム、被監査部署共に負荷が掛かるイベントですが、改善ポイントを確認する良い機会となりますので、ご協力の程、宜しくお願い致します。

環境・リユースWGより

リユース活動

リユース活動の再構築に向けて、現在保管されているリユース品の精査・分別が完了しました。品物によっては、経年劣化により再利用が困難な物もあり、止むを得ず廃棄した物もありましたが、まだまだ利用可能な物品が多数保管されています！

新入社員などに対し、活動の伝達がうまくいかず、「リユース品の保管場所が分からない」「リユース品を受け取るまでの手順が分からない」「再利用して欲しいけど持ち込む場所が分からない」といった課題が挙げられ、活動の再周知する必要もあると考えており、現在その準備に取り掛かっています！

皆様が気軽に取り組むことが出来るリユース活動の開始までもう少しお待ち下さい。



個人情報管理WGより



ランサムウェアによる医療機関での被害

一昨年、昨年とサイバー攻撃により医療機関が被害を受けたニュースがありました。どちらも長期間の診療停止を余儀なくされ、職員も患者さんも大変な目に遭われたものと推察します。この2件は、①ランサムウェアによる攻撃だった、②同じ会社が提供するVPN（仮想私設網）を使用していた、③VPNの脆弱性を放置していた、など、共通することが複数あり、類似性の高い事象と考えられます。

ランサムウェアは、感染したコンピュータが直接アクセスできるデータを暗号化してしまいます。健診システムやNASへのアクセスが出来なくなると考えれば、医療機関が被害に遭うと、診療・検査が止まってしまうことは容易に想像が出来ます。この事象を受けて法人全体でVPNへの措置を行っていますが、職員個々としても、サイバーセキュリティに関する正しい認識・対応を学ぶ機会にしたいものです。

お客様の声

ご意見・ご要望



シャワー室のシャワーヘッドが古く汚い。衛生的に良くない。体に悪い。新しいシャワーヘッドに交換してもらえませんか？

ご回答



現行品の状態を確認し、昨年11月に新しいシャワーヘッドに更新しました。今後は定期的に状態を確認致します。

貴重なご意見をありがとうございます！

iKMS review

個人情報保護 今一度

日々の業務の中で、個人情報の取り扱いには、充分気を配らなければいけない場面がたくさんあると思います。毎年行われる個人情報保護法のテストが2023年1月に予定されています。事前に、CSRハンドブックP59（個人情報保護）を確認して下さい。

個人情報



部署活動紹介

保健指導科 『印刷用紙の削減』

事務作業で使用する用紙は、個人情報が載っていない裏紙の使用や両面印刷、集約印刷を利用し、少しでも使用量を少なくする工夫をしています。紙の使用量が減ることで環境保護、コスト削減などに貢献していると思います。小さなことかも知れませんが、施設全体で取り組むことで成果が出ると思いますので、今後も継続していきます。



次回40号（3月）は、システム開発課です！

編集後記

再生可能エネルギーと冬

寒いですね。長い冬が始まりました。冬の間に降った雪や氷を保管し、貯蔵施設で利用したり、冷房が必要な時に利用したり・・・厄介者扱いされる雪ですが、再生可能エネルギーとして活用できるそうです。寒冷地ならではの注目される取り組みですね。

